

議員と語る会



光徳多目的集会所

平成26年11月10日～21日、今回も会場を10カ所にして議員と語る会を開催しました。少人数ながら議会や行政に対して、活発な意見や要望を聞くことができました。これからの議会活動に生かしていきます。

ぜひぜひおとどに語る会！

意見・提言

テーマを絞って開催しては

土、日に開催できないか

国の政策にもっとつこんだ議論を

何が何でも反対は見苦しい

行政に寄せられた要望と回答

要望

大山診療所は固定医がなく赤字である。今後の運営は、また、経営内容の開示を。

町長

町民に身近な医療を確保するためには、現在の医療資源を確保することが重要である。固定医の確保と診療所運営の合理化による赤字縮減に向けた取り組みを継続する。しかし、経営を無視した運営はできない。医療圏域の人口動向や住民ニーズを把握しながら、西部圏域内の医療機関と連携した持続的な診療所経営が可能かどうか、あらゆる方法を検討していく。経営内容については、機会をとらえ周知をはかる。

要望

学校給食費の集金方法で、名和小学校だけPTAが集金しているが何とかならないか。

町長

町内では学校長が給食費を取りまとめているが、集金方法までは定めていない。変更などについては、PTAで協議してもらいたい。

要望

監査報告で毎年指摘される滞納対策の改善進展は。

町長

若干の改善はしているが、劇的な改善にはなっていない。指摘をふまえ、今後も適正かつ公平な賦課および徴収の実現に努力する。

行政への要望と回答の全文は議会ホームページをご覧ください。

www.daisen.jp/gikai/

町民と議員とのやりとりの一例

【町民】敬老会は今後なくしてほしいのか。
【議員】集落単独開催もあるし、地区で連携するところもある。まちづくり事業として残していきたい。

参加者50人(前回26年5月56人)
 中山地区10人(前回16人)
 名和地区18人(前回22人)
 大山地区22人(前回18人)

【アンケート調査】語る会の評価は？

